

日野福祉の学校活動案内 2022

<ご興味のある方は一緒に活動しませんか>

<日野福祉の学校設立の趣旨（抜粋）>

人生 80 年、いや 100 年。私たちがかつて経験したことのないすばらしい時代がやってきました。しかし、このすばらしい時代を真に自分達のものにするためにはたくさんの課題があります。

私たちは、長寿の時代をリードする社会システムの変化が市民の人権を保障し、誰もが安心して生きられる社会の現実、言い換えれば憲法第 25 条の実現の方向に向かって欲しいと願っています。

私たちは、市民相互の学び合いと共同のネットワークに裏打ちされた自治の力、市民の福祉力が新しい社会の素地をなすものと考えます。

私たちは、保険・医療・福祉の諸制度を現実から互いに学び、人材の養成に寄与し、多くの市民活動の接点となり、各種情報の収集・提供、悩みごとや発案の相談相手にもなれる、「特定非営利活動法人日野福祉の学校」を 2000 年にスタートさせました。（詳細は HP をご参照ください。）



<主な活動>

★たまり場の紹介<コロナ禍に負けず実施中>

- ・日時：5月13日、6月10日、7月8日、8月12日、9月9日(原則第二金曜日)各回 19時から (要予約)
- ・参加費：300円(会員に限らずどなたでも参加大歓迎) お願い：マスク着用
- ※飲食付きの活動はコロナが落ち着いたら順次スタートします。その場合は飲食付きで 1,300 円の予定です。
- ・会場：公益財団法人社会教育協会 3 階ホール(豊田駅北口徒歩2分、すきや3階)

★終末期の生き方を語る会<コロナ禍に負けず実施中>

- ・昨年度の活動も好評のうちに終了いたしました。しかし、継続して欲しいとのご要望が強くあり。継続することを前提にして検討会議を開いていますので、決まり次第ご案内いたします。
- ・会場：公益財団法人社会教育協会 3 階ホール(豊田駅北口徒歩2分、すきや3階)

★連続講座の紹介

「知って得する連続講座」をシリーズで開講しています。介護が必要になっても他人の世話になりたいと思っている人は誰もいません。しかし、誰にでもそのときがやってくる可能性があり、今までの生活を続ける自信がもてないなどのため息も聞こえてきます。現在コロナ禍のため休止していますが、コロナが落ちつきましたら新しい講座を順次開催する予定です。

<組織>

理事長：湯本 宣、 副理事長：藤永 清和

理事 石塚貴之、大塚喜久子、梅崎満洲夫、川松ゆり、熊谷亜由美、中能孝則、槇島和治、渡邊雅子

監事 中澤洋

※運営会議は、10名の理事で毎月1回程度開催しています。

※各講座ともに、新型コロナや災害などの影響によりリモートや日程変更または中止になることもありますので、実施についてはホームページなどをご確認をお願いいたします。

<お問い合わせ>

特定非営利活動(NPO)法人 日野福祉の学校 〒191-0065 日野市旭が丘 5-9-19

電話：042-586-4044、FAX：042-586-0271 080-6250-6632 (湯本)

Mail：director@hinofuku.org <https://hinofuku.org/> ホームページ『日野福祉の学校』で検索